



広報誌

SUMMER

心・体・は・と

こころの虹

OIKAWA HOSPITAL INFORMATION KOKORO no KAKEHASHI

ホームページ <http://www.oikawahp.or.jp> Eメール info@oikawahp.or.jp

編集・発行

医療法人 にゅうわ会

及川病院

〒810-0014

福岡市中央区早良区丁目21-15

TEL 092-522-5411

NO. 53 2024年07月 発行



(撮影地：当院3階中庭)

院長

挨拶

及川 達司

Oikawa Tatsuji

この原稿は6月下旬、梅雨の真っただ中で書いています。連日雨で、出かけるとズボンの裾が濡れて鬱陶しいなんて思ってしまいます。

先日タクシーに乗ると運転手さんが話しかけてきました。「ウチんがたの裏がダムでしてね、今年は雨が少のうて、だいぶ水面が低くうなっとうごたあですよ。今の方は知らんやろうけど、福岡も水不足で断水があったでしょうが、もうあげなことはよかですたいね。」雨が降っていたのでタクシーを拾ったのですが、言われてみれば雨は貴重な自然の恵み。時に大きな災害をもたらすこともあります。これは人間が作り出した「異常気象変動」なのかもしれません。私たちは空に向かって唾を吐きかけているのでしょうか。

朝倉あたりをドライブしていると、水車から汲み上げられた水が田んぼを浸しているのを見て季節を感じます。人の営みを支えている大切な風景です。実は私も家庭菜園ならぬ家庭稲作を始めまして、小さなキットでも水は欠かせません。「私の稲」を眺めている時だけは天の恵みを感じています。秋に収穫して、黒い焦げがくっ付いたサンマをおかず炊き立てご飯を食べるのを今から楽しみにしています。

さて、4月より副院長に3名を任命し、新しい体制をスタートさせました。稲光緩和ケア部長、及川将弘乳腺外科部長、江崎看護部長の3名です。副院長を核にスタッフ全員でしっかりとタッグを組んで、皆さんの期待に応えられるような病院づくりを行ってゆく所存です。

今年は2年毎の診療報酬改定の年でしたが、改編に手間取ったのか例年4月改定が6月にずれ込むなど、医療界もバタバタしています。しかしそんな時こそ力を合わせ、揺るぎない理念の実現を目指してまいります。

2024 及川病院 4つの 啓発活動の取り組み

及川病院では医師を含む職員が4チームに分かれて啓発活動を行っています。

今年も、様々な活動に取り組んでいますのでご紹介します。

AYA

Week

チーム



つながろう、一緒に。AYA世代応援WEEK

AYA WEEK期間中（2024 3/4～3/10）にAYA世代（若年成人）に向けた3つの取り組みを行いました。

AYA世代がん患者さんとのオンラインカフェ会 2024.03.02 (Sat)



AYA WEEK 2024

「ストレスを解消してQOLを上げよう」をテーマにオンラインカフェ会を開催しました。患者さんとストレス解消法を語り合ったり、ストレッチを行ったりしました。また栄養士もメンバーに入り、身体の回復を助け発毛による影響を与える食事のレシピをご紹介しました。

～事例検討会～

事例検討会 2024.03.07(Thu)

当院で診断から治療、緩和ケアを受けられた患者さんについて、関わりを持った多くの医療者が意見を出し合い、それぞれの立場からの振り返りを行いました。また地域の医療者が多く参加してくださり、AYA世代患者への支援を考える良い機会になったと思います。



～日曜検診～

日曜検診 2024.03.10(Sun)

AYA世代の検診受診者へプレゼントを準備し、3月10日に日曜検診を行いました。検診内容についても「大変満足しました…」との嬉しいお声をいただきました。



母の日 チーム



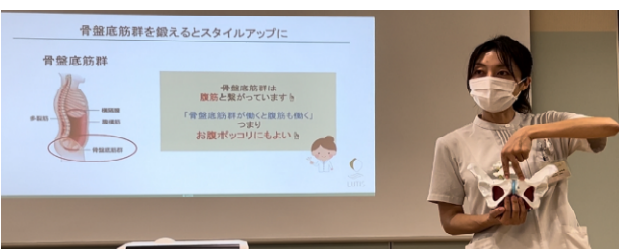
～つなげよう 大切な人への 検診バトン～

母の日キャンペーン 2024.05.01(Wed)-05.31(Fri)

今年度も母の日キャンペーンチームは、5月1日～31日の1か月間「つなげよう大切な人への検診バトン」を掲げ乳がん検診啓発活動を行いました。5/19（日）には日曜検診も行い、5月1か月間で128名と昨年の5月の119名を上回る方に乳がん検診を受けていただきました。今年は乳房の健康のみならず、女性のウェルビーイングをサポートするという意味で、乳がん検診を受けた方へ無料で骨盤底筋エクササイズをご案内しました。骨盤底筋は月経痛、産後や更年期の尿漏れなどライフステージにおける身体的変化に関係しています。この女性特有の悩みを持つ方はとても多いため、女性の身体的、精神的、社会的な健康をサポートすることを目的に企画し、当院のPTでもある漆川先生による「骨盤底筋群の重要性」についての講演とエクササイズを実施しました。参加者の方から質問が出たりとても充実したレクチャーになりました。



～「骨盤底筋群の講演会」～



HAPPY MOTHER'S DAY

乳がん検診を受けられた方へ

「骨盤底筋群の重要性」
についての講演会を開催

★「骨盤底筋群の重要性」
について

★エクササイズ



オレンジバルーン チーム

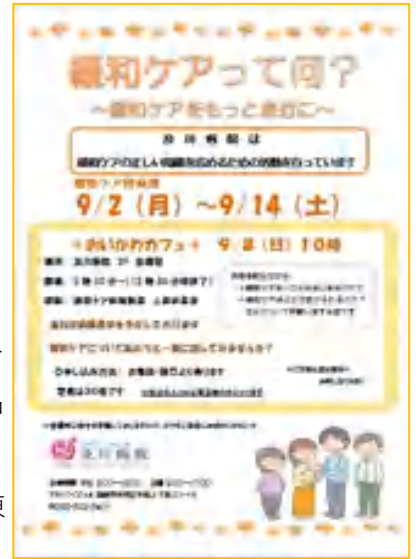


「緩和ケア」って何？ ～緩和ケアをもっと身近に～

緩和ケア啓発週間 2024.09.02(Mon)-09.14 (Sat)

オレンジバルーンチームは、「緩和ケア」について多くの皆さんに知っていただけるよう活動しています。9月を主な活動月間とし、9月8日(日)は一般の方々に向けて「おいかわカフェ」を計画しています。

このカフェ会では「緩和ケアとは何か」「緩和ケアではどんなことができるのか」「緩和ケアはどこで受けることができるのか」など、緩和ケアについて皆さんと一緒にたくさんお話しをしたいと考えています。また、当院に入院中の患者さんを対象に、治療中でも楽しめるおしゃれなネイルケアを紹介する計画も立てています。緩和ケアについてのパンフレットも作成し、外来・病棟などに設置しているので手に取って頂けると幸いです。



～2023年 緩和ケア啓発週間～

「おいかわカフェ」
「及川サロンネイルケア」



ピンクリボン チーム



～今の行動で未来が変わる 受けよう乳がん検診～

私たちピンリボンチームは毎年10月にピンクリボン月間として、乳がんを早期に発見できるよう検診の啓発活動を行っています。昨年はピンクリボン活動の一環として、院内でピンクリボンアドバイザーの資格取得者を多数輩出しました。今年は乳がん検診率向上に向けて、例年ご好評いただいている『日曜日の乳がん検診』に加え、『Instagramでの活動紹介』『企業とのコラボ企画』の3つの活動に取り組んでいます。また、期間中は今年も正面玄関をピンク色にライトアップする予定です。キャッチコピー「今の行動で未来が変わる 受けよう乳がん検診」のもと、多くの女性が乳がん検診に関心をもっていただけるようチーム一丸となって活動いたします。



10月の日曜日に 乳がん検診を受けませんか？

自覚症状のない方を対象に超音波検査・マンモグラフィー検査を実施します。◆



六本松乳腺クリニック 2024年 10月6日 (Sun) 9:00～12:00 ◆



及川病院 平尾本院 2024年 10月20日 (Sun) 9:00～12:00

～2023年 ピンクリボン月間～



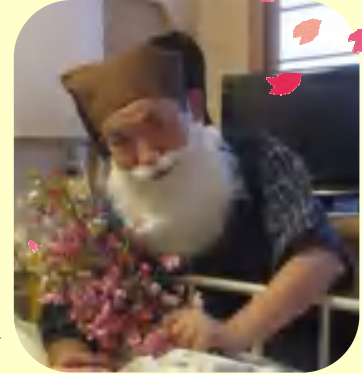
緩和ケア便り

緩和ケア病棟では毎年、季節に合わせた行事を行っています。

2月に節分、4月に桜祭りを行いました。

また、毎月第3水曜日には九州大学落語研究会のボランティアの方が落語を披露して下さっています。患者様やご家族に大変喜んでいただき笑顔溢れる会となりました。

これからも患者様・ご家族に喜んでいただけるイベントを開催していきたいと思っております。



参加中の臨床試験

- ① BRCA遺伝子検査に関するデータベースの作成
- ② 高齢者乳癌における治療法、予後及びQOLに関する多施設共同観察研究
- ③ ベストサポータティブケア乳がん患者におけるリキッドバイオプシー解析
- ④ 乳癌薬物療法選択におけるChemoCalcの有効性を検討する多施設共同ランダム化比較試験
- ⑤ CurebestTM 95GC Breastを実施した乳癌患者の症例登録研究（後向き+前向き）
- ⑥ 乳癌診断時に遺伝性腫瘍疾患の疑いを伝えられた患者の意思決定

○令和5年 手術件数

全身麻酔：458件

局所麻酔：14件

センチネルリンパ節生検：244件

乳腺腫瘍摘出術（直径5cm未満）：34件

乳腺腫瘍摘出術（直径5cm以上）：11件

乳管腺葉区域切除術：4件

乳房切除術：1件

Bp：20件

Bp+SLNBx：129件

Bp+Ax：6件

Bp+SLNBx+Ax：4件

Bt：4件

Bt+SLNBx：67件

Bt+Ax：14件

Bt+SLNBx+Ax：16件

Bt+SLNBx+TE：26件

Bt+Ax+TE：1件

胸壁悪性腫瘍摘出術：4件

リンパ節摘出術：5件

リンパ節群郭清術：6件

ポート造設・抜去：13件

創傷処理：8件

○手術件数

全体472件

<悪性腫瘍手術（原発）277件>

○外来患者数 77.9人/日

○入院患者数 26.1人/日

○平均在院日数（過去1年）

・乳腺一般病棟：8.8日

・緩和ケア病棟：29.8日



〒810-0014 福岡市中央区平尾2-21-16

Tel:092-522-5411 Fax:092-522-6244



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-2[六本松421]2Fクリニックゾーン

Tel:092-406-8172 Fax:092-406-8182